

平成 23 年度
9 月議会提出議案

主要事項説明書

福知山市

目 次

	事業名	補正額	ページ	
		(千円)		
補正予算	〈 市民力と地域力が発揮できるまちの創造 -市民協働- 〉			
	災害ボランティア支援事業	400	1	
	コミュニティ助成事業	2,500	2	
	第4次総合計画後期計画策定事業	3,000	3	
	〈 安心して子育てができて健全な子どもを育むまちの創造 -子育て・教育の推進- 〉			
	(仮称)夜久野学園整備事業	10,000	4	
	子育て支援特別対策事業	14,591	5	
	日本脳炎予防接種事業	29,619	6	
	スクールサポーター配置事業	1,215	7	
	子ども手当支給事務事業	1,000	8	
	〈 活力とにぎわいあふれるまちの創造 -地域活性化対策- 〉			
	平成の城下町福知山賑わいづくり事業	200	9	
	特産品活用による三和地域活性化事業	600	10	
	地域公共交通調査事業	7,770	11	
	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	7,830	12	
	農地・水・環境保全向上対策事業	4,806	13	
	茶業振興対策事業	5,750	14	
	茶緊急樹勢回復助成事業	2,190	15	
	農業経営緊急回復支援事業	5,051	16	
	〈 生活の安定と産業の振興をサポートするまちの創造 -雇用景気対策- 〉			
	道路維持管理パトロールモデル事業(緊急雇用)	5,928	17	
	学校図書館機能充実事業(緊急雇用)	8,471	18	
	〈 暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 -安心安全対策- 〉			
	災害時資機材整備事業	704	19	
	橋りょう維持管理事業	6,000	20	
	消防団員公務災害補償経費	49,248	21	
	災害復旧	農地・農業用施設災害復旧事業	62,744	22
		林道施設災害復旧事業	4,524	23
		道路橋りょう災害復旧事業・河川災害復旧事業	9,945	24
		市営住宅災害復旧事業	9,400	25
介護基盤緊急整備特別対策事業	32,400	26		
後期高齢者医療保健事業(後期高齢者特会)	4,058	27		
条例		28-29		
その他		30-32		

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	市民力と地域力が発揮できるまちの創造　—市民協働—			
事 業 名	災害ボランティア支援事業			
補正予算額	400千円	単独	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 東日本大震災により必要とされる被災地へのボランティア派遣を円滑、迅速に対応できるよう支援を行い、被災地の復旧・復興の一助とする。</p> <p>2 概 要 福知山市社会福祉協議会内にある災害ボランティアネットワーク連絡会をとおして、東日本大震災の被災地への災害ボランティア派遣に関する経費の一部を支援する。</p> <p>3 方 法 被災地へのボランティア派遣に伴う大型バス等の派遣費用の補助 400,000円×1回=400,000円</p>			
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7088 内線 2112	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	市民力と地域力が発揮できるまちの創造　—市民協働—			
事業名	コミュニティ助成事業			
補正予算額	2,500千円	補助	新規・拡充・継続の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図ることを目的とする。 地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げる効果がある。</p> <p>2 概要 自治会備品整備助成 助成団体：財団法人自治総合センター 助成事業名：一般コミュニティ助成事業 助成率：100%（上限額250万円） 事業実施主体：上荒河自治会 事業内容：備品整備（放送設備）</p> <p>3 方法等 自治会備品整備について助成を行う。</p>			
担当部課	企画政策部まちづくり推進課	電話	直通 内線	24-7033 3132

平成 23 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	市民力と地域力が発揮できるまちの創造 ―市民協働―			
事 業 名	第 4 次福知山市総合計画後期計画策定事業			
補正予算額	3,000 千円	単独	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的</p> <p>平成 20 年度に策定した第 4 次福知山市総合計画前期計画（4 年間）が本年度で満了を迎え、社会経済環境の変化や多様化する市民ニーズに対応した計画とするため、現在、後期計画（平成 24 年度～27 年度）の策定を進めている。</p> <p>当初、平成 24 年度に計画書を作成することとしていたスケジュールを前倒し、平成 24 年度の計画スタートに合わせ、平成 23 年度に計画書を作成し、広く市民に周知を行うこととする。</p> <p>2 概要</p> <p>計画書：1,500 部 (140 ページ程度) (フルカラー 30 ページ、2 色刷り 110 ページ)</p> <p>概要版（日本語）：5,000 部 (フルカラー 20 ページ程度)</p> <p>概要版（3ヶ国語）：200 部 (フルカラー 20 ページ程度) (英語・中国語・韓国語)</p>			
担当部課	市長公室	電話	直通 24-7030 内線 3114	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心して子育てができ健全な子どもを育むまちの創造 —子育て・教育の推進—			
事業名	（仮称）夜久野学園整備事業			
補正予算額	10,000千円	単独	新規・拡充・継続の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的</p> <p>本市では、昨年度末に「福知山市保幼小中一貫・連携教育推進計画（シームレス学園構想）」を策定しており、各学校では、既に育ちと学びの「つながり」を大切にした連携教育を実施している。</p> <p>このたび夜久野地域において、地域内にある3小学校を統合し、中学校敷地に小学校を設置し、「（仮称）夜久野学園」を整備することにより、さらに「つながり」を強化し連続性のある小中一貫・連携教育の実践を目指す。</p> <p>2 概要</p> <p>夜久野地域の3小学校の統合を機に、統合校となる校舎について、夜久野中学校の校舎を有効活用し施設を一体的に整備することで、小中一貫校「（仮称）夜久野学園」の平成25年4月開校を目指す。これに必要な校舎建設を平成24年度に実施するため、実施設計業務を委託する。</p> <p>校舎建設に伴う実施設計業務委託 一式 10,000千円</p> <p>3 方法等</p> <p>本市で初の施設一体型の小中一貫校となるため、今後、統合小学校の名称や校訓、教育内容など協議を必要とする事項が多く、地元住民や保護者と一体となって取組を進める。</p>			
担当部課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5111、5114	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心して子育てができ健全な子どもを育むまちの創造 —子育て・教育の推進—			
事業名	子育て支援特別対策事業			
補正予算額	14,591千円	補助	新規・拡充・継続の別	新規
事業内容 目的概要 方法等	<p>1 目的 地域の実情に応じた子育て支援活動の取り組みを行うことにより、すべての家庭が安心して子どもを育てることができるような環境を整備する。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策緊急強化事業 全国で年間5万件以上の相談が寄せられている児童虐待を未然に防止するため、市民啓発をさらに充実し、迅速な現場確認や訪宅指導を行うため機動性を強化する。</p> <p>(2) 地域子育て創生事業 保育園の園庭を開放するなどして、地域の子育て世代全体に対し交流の場を提供し、孤立しがちでストレス発散が困難な育児環境を改善する。</p> <p>2 概要 (1) 児童虐待防止対策緊急強化事業 ア 児童虐待防止啓発用機器の整備（プロジェクター、啓発用のぼり等） イ 現場確認、訪宅指導用電動自転車の整備</p> <p>(2) 地域子育て創生事業 ア 子育てステーション開設（児童館での乳幼児親子交流促進） イ おもちゃ図書館新設（保育園でのおもちゃの安全使用教室と貸し出し） ウ その他、未就園児と保護者が保育園で交流できる場を提供する。</p> <p>3 方法等 (1) 児童虐待防止対策緊急強化事業（900千円） 備品整備及び講師謝礼等に要する経費 (2) 地域子育て創生事業（13,691千円） 備品整備及び講師謝礼等に要する経費（補助含む）</p>			
担当部課	福祉保健部 子育て支援課	電話	直通 24-7066 内線 2117	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心して子育てができ健全な子どもを育むまちの創造 —子育て・教育の推進—			
事業名	日本脳炎予防接種事業			
補正予算額	29,619千円	単独	新規・拡充・継続の別	拡充
事業内容 目的概要 方法等	<p>1 目的 こどもたちの健やかな成長を脅かす感染症（日本脳炎）から、命と健康を守るため、日本脳炎予防接種を実施する。</p> <p>2 概要 平成23年5月20日予防接種施行令等の一部改正に伴い、平成17年度の積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した者（平成7年6月1日から平成19年4月1日生：4歳から7歳半児、小学校4年生から13歳未満児の定期接種の機会を逃した者・9歳児と高校1年生で定期接種未接種者）に対して、20歳を期限として定期予防接種ができることとなり、接種希望者の大幅な増加が見込まれる。</p> <p>対象者：16,095人 【定期接種分】 3歳から7歳半及び小学4年生から13歳未満 延対象者14,039人 【特例分】 ・9歳児 延対象者1,300人 ・高校1年生 延対象者 756人</p> <p>23年度接種見込み者：9,696人（当初予算5,322人） 補正要望接種者：4,374人 （定期不足分2,935人+特例9歳児910人+特例高校1年生529人）</p> <p>【補正額】 29,619千円 ・当初予算額 35,921千円（5,322人） ・23年度見込み額 65,540千円（9,696人） ・不足額 29,619千円（4,374人）</p>			
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6200	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心して子育てができ健全な子どもを育むまちの創造 —子育て・教育の推進—			
事業名	スクールサポーター配置事業			
補正予算額	1,215千円	単独	新規・拡充・継続の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 日本語が話せない児童生徒や学習障害等の課題のある児童生徒を担当とともにサポートし、よりきめ細やかな教育活動を展開することにより、学校教育の質的向上を図る。</p> <p>2 概要（補正理由） 現在、25校にスクールサポーターを31人配置しているが、1学期の児童生徒の状況や支援を必要とする転校生に対応するためスクールサポーターを追加配置する。</p> <p>○ 追加配置人数 3校3人 ○ 支援する児童生徒の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学級在籍児童支援 1人 ・ 発達障害のある生徒支援 1人 ・ 日本語が話せない生徒支援 1人 			
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	安心して子育てができ健全な子どもを育むまちの創造 —子育て・教育の推進—											
事業名	子ども手当支給事務事業											
補正予算額	1,000千円	補助	新規・拡充・継続の別	継続								
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」の施行に伴う子ども手当の支給事務環境を整備する。</p> <p>2 概要 「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法の施行に伴い、現行の子ども手当システムを改修する。</p> <p>子ども手当制度（平成23年10月分～平成24年3月分） 支給月額</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>0歳～3歳未満（一律）</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前（第1子・第2子）</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前（第3子以降）</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>中学生（一律）</td> <td>10,000円</td> </tr> </table> <p>所得制限なし</p> <p>3 方法等 現在は、平成23年度子ども手当つなぎ法による平成23年9月分までの支給のためのシステムになっているため、支給額の変更など制度改正に伴う必要な事務手続きができるように子ども手当システムを改修する。</p>				0歳～3歳未満（一律）	15,000円	3歳～小学校修了前（第1子・第2子）	10,000円	3歳～小学校修了前（第3子以降）	15,000円	中学生（一律）	10,000円
0歳～3歳未満（一律）	15,000円											
3歳～小学校修了前（第1子・第2子）	10,000円											
3歳～小学校修了前（第3子以降）	15,000円											
中学生（一律）	10,000円											
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7011 内線 2114									

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　—地域活性化対策—			
事業名	平成の城下町福知山賑わいづくり事業			
補正予算額	200千円	単独	新規・拡充・継続の別	拡充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 明智光秀を中心とする大河ドラマを関係団体が協働して誘致することにより、明智光秀ゆかりの地としての自然や歴史文化を全国に発信し、観光振興と地域経済の活性化につなげる。</p> <p>2 概要 NHK大河ドラマ誘致推進協議会構成市町負担金 構成市町：福知山市、舞鶴市、宮津市、亀岡市、長岡京市、京丹後市、大山崎町（6市1町） 事業内容： （1）事業計画の策定・実施 （2）広報やPR活動に関する事項 （3）大河ドラマに関連したイベント等の実施に関する事項 （4）関係団体との調整に関する事項</p> <p>3 方法等 NHK大河ドラマ誘致推進協議会へ負担金を支出</p>			
担当部課	企画政策部観光振興課	電話	直通 24-7076 内線 4150	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－			
事業名	特産品活用による三和地域活性化事業			
補正予算額	600千円	単独	新規・拡充・継続の別	拡充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 給食センター建設予定跡地で、地域特産品の直販をスタートすることにより地域住民の連携強化を図り、地域特産品の活用方策を検討しながら、都市間交流拠点として三和地域の振興、活性化を図る。</p> <p>2 概要 地域特産物の直販施設を基本とした地域活性化計画の企画立案を行うため、市民公募により立ち上がった「丹波みわ活性化協議会」に補助金として助成し、協議会での調査研究費用とする。</p> <p>財源：財団法人地域活性化センターからの合併市町村住民組織活性化支援事業助成金　100%の助成</p>			
担当部課	総務部三和支所	電話	直通　58-3003 内線　73-9117	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造 ー地域活性化対策ー			
事業名	地域公共交通調査事業			
補正予算額	7,770千円	単 独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 今年度、国土交通省において創設された「地域公共交通確保維持改善事業」の「地域公共交通調査事業」を活用し、昨年度に策定した「福知山市公共交通（バス）の再構築に関する基本方針」や、本年3月25日に内閣総理大臣から認定を受けた「福知山市中心市街地活性化基本計画」に位置付けられた「まちなか循環路線バス」の事業化に向け必要となる「福知山市生活交通ネットワーク計画」の策定に要する調査を実施する。</p> <p>2 概 要 地域公共交通調査事業負担金 7,770千円</p> <p>3 調査実施主体 福知山市地域公共交通会議 「地域の利用者でつくりあげる地域交通」の実現を目指すため、道路運送法の規定に基づき、都道府県、市町村、交通事業者、地方運輸局等で構成される協議会</p> <p>4 その他 調査実施時期 平成23年10月1日～平成24年3月31日</p>			
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 24-7020 内線 2232	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－			
事 業 名	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金			
補正予算額	7,830千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 農業用道路の舗装を行い、生産基盤の整備を図ることで農山村における定住や二地域居住、都市との地域間交流を促進し、活性化を図るものである。 今回、市営施行地区の追加内示に伴い、工事請負費、委託費他を計上する。</p> <p>2 概 要 地 区 名：夜久野町副谷 事 業 量：舗装工 L=816m（幅員W=2.5～4.0m） 事 業 費：7,830千円 事業期間：平成23年度 負担区分：国 55%、府 5%、市 32%、地元 8%</p> <p>3 方法等 農道舗装工事を実施する。</p>			
担 当 部 課	農林商工部農林管理課	電 話	直通 24-7042 内線 4116	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－		
事業名	農地・水・環境保全向上対策事業		
補正予算額	4,806千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別 継　　続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 平成23年度から創設された交付金制度により水路、農道等の農業施設の長寿命化を図る。</p> <p>2 概 要 ◇農地・水保全管理支払交付金(向上活動支援) 農業施設の長寿命化の取組活動を行う協定に対して支援 (1) 協定農地に対する交付金単価（10a当たり） 田4,400円、畑2,000円 (2) 取組み組織数 12組織 (3) 算定交付金 A=860ha(田831ha、畑29ha) 37,144千円 (負担区分 国 1/2、府 1/4、市 1/4) (4) 市負担額 9,286千円 (京都府農地・水・環境保全向上対策協議会へ負担) (5) 補正額 当初予算 4,740千円 差額 4,546千円・・・①</p> <p>◇環境保全型農業直接支払交付金 環境負荷低減の取組む農家に対する支援 交付金 10a当たり8,000円 市負担1/4 260千円 (1) 補正内容 京都府負担分(260千円)が歳入となり、市から補助金として支出することによる歳出の増 (2) 補正額 260千円・・・②</p> <p>補正額 ①+② 4,806千円</p>		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－		
事業名	茶業振興対策事業		
補正予算額	5,750千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別 拡充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 茶品質と茶生産力及び経営効率の推進と、本市の茶業振興を図る。</p> <p>2 概要 新規茶園の造成や煎茶から玉露への品質向上を図るため、被覆棚施設の整備を行い、福知山の茶業の振興を行う。</p> <p>○被覆棚施設整備（棚資材等） 福知山市 興、土、夜久野地内 1. 15ha（施行面積）×1,000千円／10a（標準事業費）×1／2（補助率）＝5,750千円（補助金額）</p> <p>負担区分：府補助 40%、市補助 10%</p> <p>3 その他 平成21年度 全国茶品評会において福知山市が産地賞を受賞 平成22年度 関西茶品評会において福知山市が産地賞を受賞</p>		
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－			
事 業 名	茶緊急樹勢回復助成事業			
補正予算額	2,190千円	単独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 台風2号による災害により、収穫最盛期であり、甚大な被害を受けた茶園に対して、樹勢回復のための緊急対策事業を実施することにより、茶の安定生産を図り、農業者の生産意欲の高揚と経営の安定に資する。</p> <p>2 概 要 樹勢回復に要する肥料の共同購入に対して、1/2の補助を行う。 $1500a \times 29,200円 / 10a$（硫安、ロング426等樹勢回復肥料）$\times 1/2 = 2,190,000円$</p> <p>3 その他 平成23年6月1日から平成23年12月31日までに購入したものに限る。</p>			
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	活気とにぎわいあふれるまちの創造　－地域活性化対策－			
事業名	農業経営緊急回復支援事業			
補正予算額	5,051千円	補助	新規・拡充・継続の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 台風2号で被害にあった茶園について、京都府の農業経営緊急回復支援事業の範囲内で、品質維持のために必要な資材の共同購入に対し助成を行い、経営の回復を図る。</p> <p>2 概要 売上高が減少した場合、農業資材等の共同購入経費を助成する。 補助金 遮光資材、肥料　　5,051千円</p> <p>3 その他 府単費事業 (1) 売上高が前年比で10%以上減少していること。 (2) 補助率　1/2以内</p>			
担当部課	農林商工部農業振興課	電話	直通　24-7044 内線　4120	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	生活の安定と産業の振興をサポートするまちの創造 —景気雇用対策—							
事業名	道路維持管理パトロールモデル事業【緊急雇用特別対策事業】							
補正予算額	5,928千円	補助	新規・拡充・継続の別	新規				
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 緊急雇用特別対策事業を活用し、日常的な道路パトロールの実施により、道路の機能を常に良好な状態に保全することで、通行者の安全性と快適性の向上に寄与する。 また、道路パトロールの強化に向けたモデル事業として取り組むもので、業務の民間委託を試み、今後の適切な道路維持管理の推進を図るうえでの参考とする。</p> <p>2 概要 日常的な道路パトロール業務として、道路施設の安全点検、危険箇所調査、施設の軽微な修繕や応急措置、除草清掃作業等を委託する。</p> <p>○委託料 5,928千円</p> <p>3 その他 <u>緊急雇用事業を活用</u> 失業者に対する短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業であって、重点分野雇用創出事業以外のもの。原則6ヶ月以内の雇用で、1回の更新が可能。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">新規雇用人数（延人数(人日)）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">(400)</td> </tr> </table>				新規雇用人数（延人数(人日)）		8	(400)
新規雇用人数（延人数(人日)）								
8	(400)							
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4217					

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	生活の安定と産業の振興をサポートするまちの創造 —景気雇用対策—							
事業名	学校図書館機能充実事業【緊急雇用特別対策事業】							
補正予算額	8,471千円	補助	新規・拡充・継続の別	新規				
事業内容 目的概要 方法等	<p>1 目的 緊急雇用特別対策事業を活用し、子どもたちの豊かな創造力を育て、確かな学力と生きる力を伸ばすためにも読書活動の大切さが再認識され、学校図書館の役割が重要視されている。学校図書館活動の中核を担う司書教諭が活動しやすい体制を整備することにより、子どもの読書活動を進めていく。</p> <p>2 概要 ○ 小中学校に司書教諭補助員を配置し、子どもの読書活動を推進する。 ○ 司書教諭補助員は、司書教諭の指導の下、学校図書館の環境整備、図書の情報提供・収集、図書の貸出し返却処理、授業に必要な図書資料の準備、学校図書館を利用した子どもの居場所づくりに関する補助業務等にあたる。 ○ 配置人数は、19人（中学校ブロックに各1人、12学級以上ある学校に各1人。ただし、中学校ブロック内の学校数を上限）とする。</p> <p>3 方法 ○ 本事業は、重点分野雇用創出事業として実施するもので、司書教諭補助員の募集にあたっては、現に失業中の方（予定を含む）を対象に公共職業安定所（ハローワーク）を通じて実施する。</p> <p><u>重点分野雇用創出事業</u> 失業者に対する短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業であって、重点分野（介護、医療、農林、環境・エネルギー、観光、地域社会雇用、教育・研究の各分野）に係るもの。原則1年以内の雇用。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">新規雇用人数（延人数(人日))</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">(2,280)</td> </tr> </table>				新規雇用人数（延人数(人日))		19	(2,280)
新規雇用人数（延人数(人日))								
19	(2,280)							
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122					

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 ー安心安全対策ー			
事 業 名	災害時資機材整備事業			
補正予算額	704千円	単独	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 東日本大震災の教訓により、固定電話及び携帯電話が使用不能となった場合を想定し、通信手段を確保する機能として衛星携帯電話を市役所に配備する。 また、市民の安心、安全を確保するため、環境放射線の簡易測定を実施する放射線測定器を購入する。</p> <p>2 概 要 (1) 【衛星携帯電話の購入】 平成23年度整備経費 404千円 ・衛星携帯電話 本庁に整備 1台 ・基本使用料等 6月分</p> <p>(2) 【放射線測定装置の購入】 平成23年度整備経費 300千円 ・簡易放射線測定器 本庁に購入 1台 ・総務課に保管し、必要時に随時貸出す</p>			
担 当 部 課	総務部総務課	電 話	直通 24-7036 内線 3211	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 —安心安全対策—			
事 業 名	橋りょう維持管理事業			
補正予算額	6,000千円	補助	新規・拡充・継続の別	拡 充
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的</p> <p>舞鶴若狭自動車道^{また}を跨ぐ市管理橋りょう「宮跨道橋^{みやこどうきょう}」のコンクリート劣化が進みつつあるため、橋桁部^{はくらく}のコンクリート剥落防止対策を講じることにより、高速道路の通行車両の安全性を確保する。</p> <p>2 概 要</p> <p>コンクリート剥落^{はくらく}による高速道路上での重大事故誘引の危険性があるため、橋桁部^{はくらく}に剥落防止ネットを設置する。</p> <p>3 方 法</p> <p>高速道路管理者が施工する剥落防止ネットの設置工事費に対し、負担金を支出する。</p> <p>○負担金 6,000千円</p>			
担 当 部 課	土木建設部土木課	電 話	直通 24-7059 内線 4217	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 ―安心安全対策―															
事業名	消防団員公務災害補償経費															
補正予算額	49,248千円	単独	新規・拡充・継続の別	継続												
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、多数の消防団員が活動中に死亡・行方不明となり、消防団員等公務災害補償等共済組合の支払準備金が不足する事態となった。 そのため、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第254号）が、平成23年8月10日に公布され、損害補償費の掛金を今年度に限り引き上げ、共済契約を締結している全国の市町村・組合等が追加負担を行い、公務災害補償に要する経費の支払い等の安定的な実施を確保する。</p> <p>2 概要 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>現行の損害補償分掛金</td> <td style="text-align: right;">4,104千円</td> </tr> <tr> <td>（1,900円×2,160人分）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回改正による損害補償分掛金</td> <td style="text-align: right;">53,352千円</td> </tr> <tr> <td>（24,700円×2,160人分）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不足分</td> <td style="text-align: right;">49,248千円</td> </tr> <tr> <td>（53,352千円－4,104千円）</td> <td></td> </tr> </table> </p> <p>3 効果 東日本大震災において公務災害によりお亡くなりになった消防団員の方々への公務災害補償が確実に実施されるとともに、消防団員全体の福利厚生が確保される。</p>				現行の損害補償分掛金	4,104千円	（1,900円×2,160人分）		今回改正による損害補償分掛金	53,352千円	（24,700円×2,160人分）		不足分	49,248千円	（53,352千円－4,104千円）	
現行の損害補償分掛金	4,104千円															
（1,900円×2,160人分）																
今回改正による損害補償分掛金	53,352千円															
（24,700円×2,160人分）																
不足分	49,248千円															
（53,352千円－4,104千円）																
担当部課	消防本部	電話	直通 24-0119 内線 2414													

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造　－安心安全対策－			
事 業 名	農地・農業用施設災害復旧事業			
補正予算額	62,744千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 平成23年5月10日から11日の豪雨及び5月29日から30日の梅雨前線豪雨により発生した農地・農業用施設災害について、国の補助採択を受け、復旧工事を行う。</p> <p>2 概 要 復旧箇所：15箇所（農地災害 5箇所、施設災害 10箇所） 事業費：62,744千円 事業期間：平成23年度（予定） 負担区分：農地災害 国80%、市12%、地元8% 施設災害 国90%、市 7%、地元3%</p> <p>3 方法等 農地・農業用施設災害復旧工事を実施する。</p>			
担 当 部 課	農林商工部農林管理課	電 話	直通 24-7042 内線 4116	

平成 23 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造　－安心安全対策－			
事 業 名	林道施設災害復旧事業			
補正予算額	4,524千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 平成23年5月29日から30日の台風2号豪雨により被災した林道を復旧することにより、森林整備活動の早期再開を図る。</p> <p>2 概 要 林道災害復旧工事 ミヤマ線他2路線、5箇所</p> <p>3 方法等 林道災害復旧工事を実施する。</p>			
担当部課	農林商工部林業振興課	電話	直通 24-7047 内線 4132	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 —安心安全対策—			
事 業 名	道路災害復旧事業・河川災害復旧事業			
補正予算額	9,945千円	補助 単独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的</p> <p>(1) 道路災害復旧事業 5月9日～13日の豪雨災害により被害を受けた道路を復旧することにより、市民の安心・安全な道路交通を確保でき、市民生活の向上につながる。</p> <p>(2) 河川災害復旧事業 5月9日～13日の豪雨災害及び5月29日～30日の台風2号により被害を受けた河川を復旧することにより、河川流域住民の安心・安全な生活環境を守ることができ、市民生活の向上につながる。</p> <p>2 概 要</p> <p>○道路災害復旧事業（1件） ・工事請負費 3,045千円</p> <p>○河川災害復旧事業（13件） ・工事請負費 6,900千円</p> <p>3 方 法</p> <p>○道路災害復旧事業 舗装・路肩の災害復旧工事を実施する。</p> <p>○河川災害復旧事業 護岸復旧・裏込復旧などの災害復旧工事を実施する。</p>			
担 当 部 課	土木建設部土木課	電 話	直通 24-7059 内線 4217	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造　－安心安全対策－			
事 業 名	市営住宅災害復旧事業			
補正予算額	9,400千円	単独	新規・拡充・継続の別	新 規
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 市営住宅猪崎（西）団地敷地東側法面に、5月11日の豪雨による部分的な土砂崩れが発生し、今後の降雨によりさらに崩壊がひろがり、法下の民家だけでなく市営住宅にも被害が発生する恐れがあるため、災害復旧工事費を計上する。</p> <p>2 概 要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法面復旧工事費 9,200千円 ・土地整理業務 200千円 			
担当部課	土木建設部建築課	電話	直通 24-7058 内線 4244	

平成23年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 ―安心安全対策―			
事業名	介護基盤緊急整備特別対策事業			
補正予算額	32,400千円	補助	新規・拡充・継続の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目的 第4期介護保険事業計画に掲げている地域密着型サービスの充実を図るため、介護サービス基盤を整備する。</p> <p>2 概要 平成23年度に整備を予定している地域密着型サービス施設について、府の介護基盤緊急整備特別対策事業を受け、「介護基盤緊急整備特別対策事業補助金（基盤整備分及び開設準備経費分）」を支出する。</p> <p>《基盤整備分》・・・・・・・・・・・・・・・・・・30,000千円 小規模多機能型居宅介護施設（1施設） 社会福祉法人 福知山シルバーが今安地域に整備実施 （登録定員24人・通所定員12人・宿泊定員4人） 《開設準備経費分》・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,400千円</p> <p>※開設準備経費は、入所系・宿泊系施設整備が対象となり、入所・宿泊定員1人当たり600千円で積算</p>			
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 内線	24-7013 2148

平成23年度当初予算案主要事項説明書

会計名（後期高齢者医療事業特別会計）

施 策 名	暮らしといのちを守るやすらぎのまちの創造 —安心安全対策—			
事 業 名	後期高齢者医療保健事業			
補正予算額	4,058千円	単独	新規・拡充・継続の別	継 続
事業内容 目的 概要 方法等	<p>1 目 的 後期高齢者医療被保険者証の交付を受けている人の健康保持・増進を図る。</p> <p>2 概 要 (1) 健康診査受診者335人の増加分を補正する。 ・ 役務費 事務費取扱手数料 296千円 ・ 委託料 健康診査委託料 3,762千円</p> <p>3 方法等 市内の集団検診と市内医療機関で実施 ・ 期間 平成23年5月16日～11月30日</p>			
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電 話	直通 内線	24-7018 2145

条例改正

〔総務部総務課〕

■ 福知山市税条例等の一部を改正する条例（一部改正）【税務課】

1 改正の理由

現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律等の制定に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の内容

(1) 福知山市税条例

- ア 納税義務者等が正当な理由なく申告をしなかった場合における過料を「3万円」から「10万円」とすることとした。また、たばこ税についても同様の過料規定を加えることとした。(第7条、第8条、第31条の9関係)
- イ 寄附金税額控除の適用下限額を「5,000円」から「2,000円」とすることとした。(第26条の6、附則第7条の4関係)
- ウ 肉用牛の売却による事業所得に係る市民税の課税の特例について、適用期限を「平成24年度」から「平成27年度」に延長することとした。(附則第8条関係)
- エ 高齢者の居住の安定確保に関する法律の一部改正に伴い、新築住宅等に対する減額を受ける際に必要とする書類を変更することとした。(附則第10条の2関係)
- オ 文言の整理を行うこととした。(第27条の3、第34条、附則第16条の3、附則16条の4、附則第17条、附則第18条、附則第19条、附則第20条の2、附則第20条の4関係)

(2) 福知山市税条例の一部を改正する条例

- ア 非課税口座内上場株式等の譲渡に係る市民税の所得計算の特例の施行期日を「平成25年1月1日」から「平成27年1月1日」とすることとした。(附則第1条関係)
- イ 上記の特例を適用する年度分の個人の市民税については、「平成25年度以後」を「平成27年度以後」とすることとした。(附則第2条関係)

3 施行期日

- (1) 2(1)アの改正規定 公布の日から起算して2月を経過した日
- (2) 2(1)ウの改正規定 平成25年1月1日
- (3) 2(1)エの改正規定 平成23年10月20日
- (4) 上記以外 公布の日

■ 福知山市都市計画税条例の一部を改正する条例（一部改正）【税務課】

1 改正の理由

現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律等の制定に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の内容

- (1) 地方税法第349条の3(変電又は送電施設等に対する固定資産税の課税標準等の特例)の改正に伴う文言の整理をすることとした。(第2条関係)
- (2) 地方税法附則第15条(固定資産税の課税標準等の特例)の改正に伴う文言の整理をすることとした。(附則第12項関係)

3 施行期日 公布の日

■ 福知山市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例（一部改正） 【公設卸売市場】

1 改正の理由

福知山市公設地方卸売市場の施設について、指定管理者による管理とするため所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の内容

- (1) 市長の権限のうち、市場施設の管理を指定管理者に行わせることができることとした。（第2条の2、第2条の3、第2条の4、第58条第5項及び第6項関係）
- (2) 市場の開場時間を変更することとした。（第5条第1項関係）
- (3) 市場関係者から暴力団員等を排除する規定を設けることとした。（第12条第2項、第16条第3項、第22条第3項、第24条第3項関係）
- (4) 仲卸業者及び関連事業者に、市長に対する営業報告書提出の義務規定を設けることとした。（第20条の2、第28条の2関係）
- (5) 市場業務に関与する者に対して、個人情報保護の義務規定を設けることとした。（第70条の2関係）
- (6) 文言の整理を行うこととした。（第10条第2項、第12条第2項、第14条第1項、第16条第3項、第19条第1項、第20条第4項、第21条第4項、第22条第3項、第23条、第24条第3項、第27条第1項関係）

3 施行期日 平成24年4月1日

■ 福知山市立公民館条例等の一部を改正する条例（一部改正） 【中央公民館、まちづくり推進課】

1 改正の理由

福知山市立地域公民館の整理に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の内容

(1) 福知山市立公民館条例

ア 公民館運営審議会の委員定数を「23人」から「20人」とすることとした。
（第3条関係）

イ 旧三町に設置されていた公民館施設を整理し、地域公民館として旧町各1施設とすることとした。（第2条、別表関係）

ウ 施設の貸出し時間の変更に伴い、料金表を改正することとした。（別表関係）

(2) 福知山市学習等供用施設条例

福知山市学習等供用施設に、福知山市中夜久野集会所を加えることとした。
（別表関係）

(3) 福知山市大江町過疎地域集会施設条例

施設の貸出し時間の変更に伴い、料金表を改正することとした。（別表関係）

3 施行期日 平成24年4月1日

■ 平成 22 年度歳入歳出・企業会計決算の認定について

一般会計	1 会計
特別会計	17 会計
企業会計	3 会計

■ 工事請負契約の締結について

【消防本部】

工 事 名	高機能消防指令システム設置工事
契 約 の 方 法	随 意 契 約
契 約 金 額	280,875,000 円
契 約 の 相 手 方	大阪府吹田市江坂町2丁目1番43号 株式会社富士通ゼネラル近畿情報通信ネットワーク 営業部 部長 坂 口 晋

■ 工事請負契約の締結について

【下水道維持課】

工 事 名	仲ノ坪北貯留施設築造工事
契 約 の 方 法	条件付一般競争入札による契約
契 約 金 額	152,344,500 円
契 約 の 相 手 方	福知山市字立原13番地 中小路建設株式会社 代表取締役 横 山 清 子

■ 工事請負契約の変更について

【情報推進課】

工 事 名	川口地域他 F T T H 網整備工事
変更前契約金額	441,084,000 円
変更後契約金額	410,389,350 円
変 更 理 由	引込世帯数の減少による。
契 約 の 相 手 方	日本コムシス・堀通信共同企業体 代表者 京都市西京区桂下豆田町20-2 N T T 桂営業所内別棟2階 日本コムシス株式会社京都営業所 所長 浦 本 祐 次 構成員 福知山市字天田391番地の乙

株式会社堀通信

代表取締役 堀 英 一

■ 工事請負契約の変更について

【情報推進課】

工 事 名 夜久野地域他 F T T H 網整備工事
変更前契約金額 226,537,500 円
変更後契約金額 211,516,200 円
変 更 理 由 引込世帯数の減少による。
契 約 の 相 手 方 コミュニティア・森電気工業共同企業体
代表者 京都市右京区西院東中水町8番1
株式会社コミュニティア京都支店
支店長 南 條 和 敏
構成員 福知山市問屋町1番地2
森電気工業株式会社福知山営業所
所長 織 田 實

■ 工事請負契約の変更について

【情報推進課】

工 事 名 庵我地域他 F T T H 網整備工事
変更前契約金額 173,775,000 円
変更後契約金額 152,288,850 円
変 更 理 由 引込世帯数の減少による。
契 約 の 相 手 方 東邦電気工業・西日本電気システム共同企業体
代表者 大阪市北区大淀南3丁目8番12号
東邦電気工業株式会社大阪支店
執行役員支店長 諏 訪 健 一
構成員 福知山市字上天津小字井口668番2
西日本電気システム株式会社福知山支店
支店長 大 島 保 正

■ 過疎地域自立促進市町村計画の変更について 【まちづくり推進課】

平成22年度に策定した計画（計画期間 平成22年4月1日～平成28年3月31日）の事業箇所追加に伴う変更

■ 土地改良事業の施行について 【農林管理課】

平成23年5月10日～11日発生 of 豪雨災害及び5月29日～30日発生 of 梅雨前線豪雨による農地・農業用施設災害の復旧事業に伴う土地改良事業の施行

■ 継続費精算書について（報告）

（一般会計）最終処分場整備事業（浸出水処理施設建設工事）

防衛施設周辺障害防止事業（西川）

南陵中学校改築事業

■ 健全化判断比率等について（報告）

1 健全化判断比率

（単位：％）

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	13.3	156.5

（注）実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「—」を記載

2 資金不足比率

（単位：％）

会計名	資金不足比率
石原土地地区画整理事業特別会計	8.8

（注）資金不足比率が生じている会計のみ記載